

「中学総合的研究 社会 三訂版」をお持ちの方へ



【中学総合的研究 社会 三訂版】

「中学総合的研究 社会」

本書の **地理編 2章 4日本の中央部** の部分（「中学総合的研究 社会」への参照）が、「中学総合的研究 社会 三訂版」（右の写真の本）では異なります。三訂版をお持ちの方は、裏に対応一覧がありますので、こちらで学習してください。

対応一覧の見方

12 地理編 >> 2 日本地理

2 日本地理 STEP 1 雨温図 データでみる雨勢ほか 国立工業・産院・電波高等

特定の地域に関する資料を読み取る問題

特定の地域に関する用語では、位置の確定が大切。雨温図の降水量や最低気温、農産物の生産上位都道府県などがポイントとなる。

本書 p.30

(1) 地域を調べるには、教科書、地図帳、統計集、文献を使う方法がある。
ア・ウ：地形図は大縮尺なので不満足。
イ：世界の地形や気候は、長野県の自然の地域的特色と直接的には結びつかないので不満足。
エ：長野県全体の特色をまとめるためには地図帳を使うのが適当。

→「中学総合的研究 社会」の地理編 2章 4日本の中央部

④ 目的のところに
 ・気候と降水量の特徴
 ・松本と比較する都市
 →高松、那覇、福井、横浜

⑤ 読み取りのところに
 (2) 松本の気候と降水量の特徴
 気温：冬と夏の差が大きい
 降水量：年間降水量が少ない(1019mm)
 冬より夏に多い
 松本の降水量の特徴と他の都市の降水量の特徴を読み取る
 年間降水量
 →少ない：高松
 →多い：那覇、福井
 夏と冬の降水量の違い
 →冬より夏に多い：那覇、高松、那覇
 →夏より冬に多い：福井

「長野県の地域的特色」に関する(1)から(5)までの各問いに答えよ。

(1) 冬休みの宿題で長野県について地図を使って調べるとき、最も適切な方法を次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

ア 2万5千分の1の地形図を使って、聞き取り調査を実施し、長野県の生活や産業、地域的特色をまとめる。

イ 地図帳の「世界の地形」や「世界の気候」の図を読み取って、長野県の自然の地域的特色をまとめる。

ウ 前日の5万分の1の地形図を使って、その違いを読み取り、長野県の農業の変化の地域的特色をまとめる。

エ 地図帳の「日本の土地利用図」を使って、田や畑や樹園地（果樹園）の分布の違いを読み取り、長野県の農業の地域的特色をまとめる。

【エ】

(2) 長野県の中央に位置する松本の気候について、次のページにある図の各都市と比較して考えたとき、その特色を正しく述べているものを次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を書け。

ア 松本は、**1年間の寒暖の差が大き**く、**年降水量は少**い。
 気候、降水量の季節的な変化は高松と共通点が多い。

イ 松本は、**1年間の寒暖の差が小さ**く、**年降水量は多**い。
 気候、降水量の季節的な変化は那覇と共通点が多い。

ウ 松本は、**1年間の寒暖の差が大き**く、**年降水量は少**い。
 気候、降水量の季節的な変化は福井と共通点が多い。

エ 松本は、**1年間の寒暖の差が小さ**く、**年降水量は多**い。
 気候、降水量の季節的な変化は横浜と共通点が多い。

【ア】

単元	対応単元
2章 1 身近な地域の調査	4章 1 身近な地域の調査
2章 2 都市の発展のようす	4章 2 都市の発展のようす
2章 3 世界へのつながり	4章 3 世界へのつながり
2章 4 日本	4章 4 東海地方 4章 5 北陸地方 4章 6 近畿地方 4章 7 中国地方 4章 8 四国地方 4章 9 北海道地方
2章 5 世界の気候のようす	2章 10 世界の気候のようす
3章 1 アジアの国々	2章 11 アジアの国々
3章 2 ラテンアメリカの国々	2章 12 北アメリカの国々 2章 13 中南アメリカの国々
3章 3 ヨーロッパの国々	2章 14 ヨーロッパの国々
3章 4 ロシア連邦と周辺国の国々	2章 15 ロシア連邦と周辺国の国々
3章 5 アフリカの国々	2章 16 アフリカの国々
3章 6 オセアニアの国々	2章 17 オセアニアの国々
3章 7 世界の気候のようす	2章 18 世界の気候のようす

見方の例

このページの場合、2章 4とありますが、三訂版では4章 4、5に変更になります。

「中学総合的研究 社会 三訂版」対応一覧

中学総合的研究 高校入試問題集 社会資料読解 新装版

中学総合的研究 社会 三訂版

単元		対応単元
地理編	2章 1 身近な地域の調査	4章 10 身近な地域の調査
	2章 2 都道府県のように	4章 1 都道府県のように
	2章 3 日本の北東部	4章 6 関東地方
		4章 7 東北地方
		4章 8 北海道地方
	2章 4 日本の中央部	4章 4 近畿地方
		4章 5 中部地方
	2章 5 日本の南西部	4章 2 九州地方
		4章 3 中国・四国地方
	3章 1 世界の国々のように	2章 1 世界の国々のように
	3章 2 アジアの国々	2章 2 アジアの国々
	3章 3 アングロアメリカの国々	2章 6 北アメリカの国々
	3章 4 ラテンアメリカの国々	2章 7 中南アメリカの国々
	3章 5 ヨーロッパの国々	2章 3 ヨーロッパの国々
	3章 6 ロシア連邦と周辺为国々	2章 4 ロシア連邦と周辺为国々
	3章 7 アフリカの国々	2章 5 アフリカの国々
	3章 8 オセアニアの国々	2章 8 オセアニアの国々
	4章 1 自然環境からみた日本の特色	3章 1 自然環境からみた日本の特色
	4章 2 人口からみた日本の特色	3章 2 人口からみた日本の特色
	4章 3 資源・産業からみた日本の特色	3章 3 資源・産業からみた日本の特色
4章 4 生活や文化からみた日本の特色	3章 4 生活や文化からみた日本の特色	
4章 5 地域間の結びつきからみた日本の特色	3章 5 地域間の結びつきからみた日本の特色	
4章 6 さまざまな特色を関連づけてみた日本	3章 6 さまざまな特色を関連づけてみた日本	
公民編	1章 1 現代日本のあゆみと世界のうごき	1章 1 現代社会のように
		1章 2 現代社会における文化
	3章 1 市場経済と価格	3章 1 暮らしと経済のしくみ
	3章 2 消費生活と家計	3章 2 生産のしくみと労働
	3章 3 生産活動と企業・金融	3章 3 価格と金融
4章 1 地球社会の未来	4章 4 地球社会の未来	

※この表にある単元以外は変更ありません。